

【面接カード作成に当たっての留意事項】

- ・パソコン入力の場合、文字の大きさは原則、変更しないでください。
(セルに収まりきらない場合を除く)
- ・□については、該当にチェック(☑)を入れる。

最終学歴及びその1つ前を記入する。(最終学歴が中学校の場合は、「その前」は不要。)

年は西暦で記載する。

「卒業・修了」・・・既に卒業・修了している場合。

「卒業見込」・・・現在は在学中で、2027年3月末までに卒業・修了する見込みの場合。

「中退」・・・既に中退している場合又は2027年4月1日までに中退予定の場合。

「在学」・・・2027年4月1日時点で在学予定の場合。学年は2026年4月現在の学年を記入する。

中学校については、「学部・学科・課程名」欄は空欄とする。

中学校卒業後から現在まで経歴について、学生の期間を除いて記入する。

年は西暦で記載する。

◎ 就労状況の変化ごとに、新しい時期から順に遡って記入する。

◎ その時期にアピールしたい経験や実績があれば「得たもの・学んだこと」欄に記入する。

◎ その他具体的な記入方法については、次頁「経歴欄の記入について」を参照すること。

◎ 欄が足りない場合は、2枚目を使用すること(その場合は、左上にホチキス止めをする。)

口述試験を実施する上で試験員に伝えたいこと(例:難聴のため小さな声が聞き取りにくい。足のケガのため膝を曲げられない等)があれば記入する。該当なしの場合は空欄とせず、「なし」と記入する。

面接カード				受験番号	
試験名	社会人を対象とした 愛知県職員採用候補者試験		(フリガナ) 氏 名	記入漏れに注意	
生年月日	年 月 日生 (来年4月1日現在満 歳)	性別 (任意) ☐ 男 ☐ 女	現住所 日中連絡が取れる電話番号 ()		
学 歴	期 間 (年・月)	学校区分	修学区分	学部・学科・課程名	住所は省略せずに記入する。 日中連絡が取れる電話番号も 必ず記入すること(携帯可)。
	最 終 その前	年 月から 年 月まで 年 月から 年 月まで	☐ 大学(院) ☐ 短大・高専 ☐ 専門学校 ☐ 高校 ☐ 中学	☐ 卒業・修了 ☐ 卒業見込 ☐ 中退 ☐ 在学中(年)	
経 歴	期 間 (年・月)	雇用形態	職務等内容	得たもの・学んだこと	◎ 志望動機、過去の経験で培った自身の能力や強みを今後どのように生かしていきたいか、公務員として勤務するに当たっての心構え等、自由に自己PRを記入すること。 ◎ 学校名を容易に連想させるような記述は避けること。 (例 早慶戦 東京6大学野球)
	現 在	年 月から 現 在			
	その前	年 月から 年 月まで			
	その前	年 月から 年 月まで			
	その前	年 月から 年 月まで			
	その前	年 月から 年 月まで			
	その前	年 月から 年 月まで			
	その前	年 月から 年 月まで			
資格・免許					
自己PR ※					
特記事項					

※の入力欄は、文字の大きさ14ポイント程度400字程度

経歴欄の記入について

経歴欄及び学歴欄は、受験者の皆さんの経歴を大まかに把握し、面接をスムーズに進行するための参考資料です。

記入内容により評価することはありませんので、正直に記入してください。

《記入方法》

- ・就労状況が変化したタイミングを切れ目とし、その勤務の「期間」「雇用形態」「職務内容」を記入してください。
- ・中学校卒業後から現在までの経歴のうち、学生の期間を除いたものを、現在の状況が最上段にくるように、新しい時期から順に遡って記入してください。
- ・「雇用形態」欄には、「正社員」「契約社員」「派遣社員」「アルバイト」「パート」等を記入してください。
- ・その勤務期間中にアピールしたい経験や実績等がある場合は、「得たもの・学んだこと」欄に記入してください。
- ・おおむね6ヶ月以上継続した無職の期間については、「雇用形態」欄に「無職」と記入してください。
なお、「無職」とは、学生でなく、就労もしていない場合を指します。
- ・「無職」とした期間であっても、アピールしたい経験や実績等がある場合は、「職務等内容」欄及び「得たもの・学んだこと」欄へ内容を記入してください。
- ・一時的な（おおむね6ヶ月未満）無職の期間については、記入する必要はありません。前後の経歴の期間に算入して構いませんので、学生の期間以外の空白期間が生じないように記入してください。

《記入例》

		期 間（年・月）	学校区分	修学区分	学部・学科・課程名	主に学んだ内容 又は得意科目
学	最終	2003 年 4 月から 2007 年 3 月まで	☒ 大学（院） ☐ 短大・高专 ☐ 専門学校 ☐ 高校 ☐ 中学	☒ 卒業・修了 ☐ 卒業見込 ☐ 中退 ☐ 在学中（ 年）	芸術学部 情報デザイン学科	・人を惹きつける商品デザイン ・人と社会を結ぶコミュニケーションとしてのデザインの作成と展開
	その前	1999 年 4 月から 2002 年 3 月まで	☐ 大学 ☐ 短大 ☐ 専門学校 ☒ 高校 ☐ 中学	☐ 中退	商業科	簿記会計の技術
		期 間（年・月）	雇用形態	職務等内容		得たもの・学んだこと
経歴	現在	2019 年 6 月から 現 在	アルバイト	デザイン関係		・柔軟な発想 ・地道な活動の大切さを再認識した。
	その前	2013 年 4 月から 2019 年 5 月まで	正社員	広告戦略		デザインを通じて会社と社会の結びつきを考えることで広い視野で物事を捉えることができた。
	その前	2010 年 10 月から 2013 年 3 月まで	正社員	飲食店店長		責任感・コスト意識
	その前	2009 年 4 月から 2010 年 9 月まで	アルバイト	飲食店ホールスタッフ		
	その前	2008 年 1 月から 2009 年 3 月まで	派遣社員	広告作成補助		商業デザインの理論を有用な形で実社会に適用する方法を学んだ。
	その前	2007 年 4 月から 2007 年 12 月まで	無職	海外でのボランティア活動		・英語でのコミュニケーションスキルと広い視野を得た。 ・人との繋がりの大切さを学んだ。
	その前	2002 年 4 月から 2003 年 3 月まで	無職	大学受験の勉強		

現在の状況については必ず記入する。

その状況について必ず記入する。

アピールしたい事項があれば記入する。

無理に全ての欄を使用する必要はないが、学生の期間以外の空白期間が生じないように記入する。

※欄が足りない場合は、2枚目を使用する。
(その場合は、左上にホチキス止めをする。)